

りふお～む実績 PICK UP !

動きをSTOP!

新しい生活を始める方が多い4月。なんと、シロアリも春は新しい活動を開始するシーズンなんだそうです！

春になると”羽アリ”を見かけることが増えますが、羽アリとは『パートナーを作り、繁殖するために出ているシロアリ』なのだそうです！
まずはシロアリについて、その生態など、押さえておきましょう！

羽アリの群飛期はシロアリが人前に姿を現す唯一の時期！シロアリ発見の絶好のチャンス！

羽アリとなって飛び出す理由は「巣別れ」のため。目的は種を残し、繁栄させていくこと。その際、羽根を付けて飛び立つ方がより遠くへの移動が可能になるためか、働きアリではなく、次世代の王・女王となる羽アリがその役割を担うこととなるのです。基本的には、家族の規模がある程度成熟してから巣別れは起こるので、もし建物から羽アリが群れを成して飛び出してきたとすれば、その家には昨日今日シロアリがやってきたのではなく、数年前からその家に生息していたこととなります。

飛来期
ヤマトシロアリ:4～5月(ただし沖縄2月、東北・北海道6月頃)の昼間。
イエシロアリ:6～7月の夜に群飛して電灯に飛来。
アメリカカンザイシロアリ:6～9月の昼間に数回ずつ何度も群飛。
ダイコクシロアリ:5～8月の夜に少数ずつ群飛して電灯に集まる。

シロアリは雑食性昆虫で、加害力の強烈な昆虫ですので、木柱、まくら木、木柵、杭木などの木材のほか、生きた樹木や農作物、プラスチック・ゴム類、繊維類、皮革類をも加害します。ネコやネズミなどの動物の死骸、墓地や納骨堂の人骨まで侵す場合もあります。さらに、煉瓦やコンクリート、金属も軟らかい鉛や薄板は加害します。

これが有害な羽アリ！



触角:数珠状でまっすぐ
身体の形状:ずん胴
羽:前後の羽の大きさが同じ。
羽がすぐ取れる。落ちる。
群飛時期:4～5月

※羽アリにはシロアリではないアリ類のものもいますので、判別にお役立てください。